

宮崎県(2例目)で高病原性鳥インフルエンザの 疑似患畜が確認されました！(国内9例目)

【概要】

- ・ 宮崎県児湯郡木城町:肉用鶏(約16万8,400羽)
- ・ 遺伝子検査の結果H5亜型の鳥インフルエンザウイルスを確認

本病の過去の事例では、特に1月から2月にかけての発生が多いため、いつ、どこにおいても、発生するおそれがあることから、引き続き厳重な警戒をお願いします。

発生予防対策として以下の対策を徹底して下さい。

- ① 小型の野生動物が家きん舎の外部から侵入し得る経路がないか、家きん舎を定期的に点検すること
- ② 家きん舎に入る場合には、衣服や靴の交換や十分な消毒を行うこと
- ③ 本病のまん延を防止するため、他の家きん飼養農場への不要不急の出入りは控えること

家きん舎の内外から改めて詳細に緊急点検し、十分でない場合には修繕等を行ってください。

※これまで以上に念入りに毎日の健康観察を行って下さい！

異常をみつけた場合には直ちに西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018